



日本公共スポーツ施策推進協議会 概要

JPPC(Japan Publicsports Promotion Conference)

1 協議会の目的

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の成功とともに元気な日本づくりに寄与するため、指定管理者制度の活用、地域の活性化、市民の安全性の確保及び情報通信の高度化等の活用事例を研究・情報共有し、国内の外郭団体の活性化と公共スポーツ施策の充実を図ることを目的とする。

2 事業内容

- 公共スポーツ施策・指定管理者制度に関する各種事業・情報交換会の開催及び情報提供
- 公共スポーツ施策・指定管理者制度に関する調査・研究・相談
- (公財)日本体育施設協会と連携した事業
- その他、本協議会の目的を達成するために必要な事業

3 沿革

平成26年	5月8日	設立準備室の設置
平成26年	7月31日	設立準備会の開催(名称、組織、事業内容等意見交換) (「指定管理者の自立に向けたシンポジウム」同時開催)
平成27年	2月26日	設置幹事会の開催 (「提案書作成講習会」同時開催)
平成27年	4月1日	日本公共スポーツ施策推進協議会設置

4 幹事会員

幹事	石崎 朔子(公益財団法人世田谷区スポーツ振興財団 理事長)
幹事	青山 智則(一般財団法人札幌市スポーツ協会 理事長)
幹事	佐藤 良一(公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団 理事長)
幹事	熊倉 淳一(公益財団法人新潟市開発公社 理事長)
幹事	西村 幸久(公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会 理事長)
幹事	木村孝一郎(公益財団法人滋賀県スポーツ協会 理事長)
幹事	藤堂 修壮(一般財団法人どんぐり財団 理事長)
幹事	香川 寛治(公益財団法人広島市スポーツ協会 専務理事)
幹事	中村 英文(一般財団法人熊本市文化スポーツ財団 理事長)

5 今後の事業検討

- 国内公共スポーツ施設の役割・機能向上
- 国内外郭団体のスケールメリットの発揮の推進
- 国内外郭団体の「人」・「物」・「情報」の有機的連携の促進
(例)・専門人財の育成・システム等共同開発・ノウハウの共有・協働事業の開催 など